

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第二学年 国語



組
番号
名前

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

- 1 「身近な環境問題」というテーマに対する【松田さんのスピーチ】を読んで、後の問いに答えなさい。

【松田さんのスピーチ】

みなさんは、「フードマイレージ」という言葉を聞いたことがありますか。「フードマイレージ」は、「食料の輸送量」に「輸送距離」をかけ合わせたものです。この数値が高いほど、輸送に多くのエネルギーを使います。食料の輸入量が多く、島国ゆえに輸送距離も長い日本は、このフードマイレージが世界でもトップクラスなのだそうです。先日、家族でスーパーマーケットに行ったら、外国産の野菜や果物が思った以上に多く売られていて驚きました。また、国内製造の加工品でも、原料は外国産という場合もあります。

環境を保護するために、フードマイレージを下げる必要があります。そのためにはまず、フードマイレージの考え方を多くの人に知ってもらうことが大事だと思います。「フードマイレージ」は、船なのか、飛行機なのか、というような輸送手段は考慮されておらず、距離による環境負荷に限定されているというデメリットがあります。ケースバイケースなので、外国産が一概に良くない、ということではありません。しかし、食材が食卓に届くまでに環境に影響を与えている、ということを考えるのに、とてもシンプルでイメージしやすい指標だと感じました。ぜひ、今後買い物するときは、新しい判断基準の一つに取り入れてもらえたらと思います。道の駅やスーパーマーケットの地元野菜コーナーで買い物すれば新鮮な食材が手に入りますし、家庭菜園にチャレンジするのも楽しいのではないのでしょうか。私も、自分のできることから意識して始めてみたいと考えています。

（問題作成者の自作による）

（1）【松田さんのスピーチ】の工夫として適切でないものを一つ選びなさい。

レベル 10

- 1 聞き手に対して提案や質問を投げかけ、聞き手の興味を引き付けている。
- 2 聞き手の反論を想定し、弱い部分を正直に話すことでメリットを強調している。
- 3 具体的な自分の体験を話し、聞き手のイメージを広げようとしている。
- 4 自分の考えには触れず、事実のみを客観的に伝えて説得力をもたせようとしている。



(2) 田中さんたちが、松田さんのスピーチを聞いて話し合っています。会話を読んで、後の問いに答えなさい。

田中さん：「フードマイレージ」という考え方を初めて知りました。食品ロスや過剰包装、という言葉は聞いたことがありましたが、食べ物が食卓に届くまでの環境負荷、というのもあるんですね。

山田さん：つまり、同じ量のアメリカ産と北海道産のジャガイモなら、アメリカ産の方がフードマイレージが高いから、環境への負荷も大きい、ということですね。

田中さん：そういうことですね。松田さんのスピーチの中で  
実際に、A  
という具体的な説明があつたら、もつとイメージしやすいですよ。

水野さん：そこを比べるとわかりやすいですね。自分の家が買う物のフードマイレージを調べてもおもしろいですね。外国産が意外と多くて、フードマイレージが高いのではないのでしょうか。

山田さん：そうですね。松田さんのスピーチは、外国産の食べ物の批判ではなく、新しい視点の紹介、という感じだったので、考えるきっかけになりましたね。

水野さん：環境問題というテーマのスピーチでしたが、日本の食糧自給率の問題にも関わってきますね。世の中の問題は、関わり合っているんですね。調べてみたいことがあるらとできてきましたね。

問一 【田中さんたちの会話】について述べているものとして最も適切なものを一つ選び、答えなさい。

レベル10

- 1 相手の言葉を具体的に言い換えて、自分の理解が正しいかを確認している。
- 2 前に出た意見に反論して、反対の立場から意見を述べている。
- 3 スピーチの内容を順序立てて振り返り、内容を確認している。
- 4 質問をすることで課題を明確にし、話し合いの内容を絞ろうとしている。

問二

A には、松田さんのスピーチに対して、田中さんが付け加えたほうがよいと思った内容が入ります。考えて書きなさい。

レベル10



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第三学年 国語



組
番号
名前

## 【「書くこと」を問う問題】

1 次の文章は、「将来の夢」について書いた作文です。

(1) \_\_\_\_\_ の文は、主語・述語の対応が間違っています。「夢は」の主語を生かして、正しく書き直しなさい。その際、文の言葉はそのまま使い、常体のまま書くこと。

レベル9

「将来の夢は」と聞かれて、すぐに答えることができる人はどれくらいいるだろうか。私はこの質問をされても、すぐに答えることができる将来の夢はない。しかし、ある出来事がきっかけとなり、私に将来の夢を抱かせることとなった。

中学校の修学旅行先である京都でのことである。京都は、日本の素晴らしい伝統文化が数多く残る街で、外国人観光客からの人気も高いからだ。私は、友達と京都の街並みに感銘を受けながら歩いていた。しばらく歩くと、私から少し離れたところで、外国人観光客が、日本人に何か尋ねているような場面を見かけた。よく見ると、尋ねられている日本人は、私の学校の英語担当の先生だった。その外国人観光客は、先生と何度か英語でやりとりをしていた。すると、最初は曇っていた彼らの表情は、みるみる晴れやかになっていき、最後は笑顔になった。その後、先生にお礼を伝えて、京都の街へと消えていった。

学校での英語の授業はつまらないと思っていた。この英語の授業は、何に役に立つのだろうと思っていた。しかし、修学旅行でのこの出来事があったから、英語は、これからの時代に必要な学習だと強く感じた。私のように、「英語は何のために勉強しているのだろう」という思いをもっている小学生や中学生に、英語の大切さを教えたいと思うようになった。「将来の夢は」と聞かれたら、今ではすぐに答えることができるだろう。

(作成者自作)



私の将来の夢は、

(2) (1) で直したところ以外にも、主語・述語の対応が間違っている文が一つあります。右の文章の中から探し、文の右側に \_\_\_\_\_ 線を引きなさい。

レベル9

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第三学年 国語



組	番号	名前

## 【「読むこと」を問う問題】

- ① 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。
- ② 「将来の夢は？」 「今後の目標は？」 誰もがこんなふうに問われたことがあることだろう。目標をもち、それに向かい脇目も振らず努力することは、もちろん素晴らしいことである。メディアやノンフィクションでも、ある道を究めた者の物語はよく取り上げられる。人々はそのような物語に触れ、心を揺さぶられ、「私も」と自分を奮い立たせることもある。

- ③ しかし、目標を立てるといふことは本当に有益なことなのか。学校で新学期や定期テストの目標を立てた経験のある人も多いと思うが、それが全て自分の努力、ひいては成長につながっていただろうか。誰もが「人生を有意義にするために必要だ」と答えるであろう目標。その光と影に迫っていこうと思う。

- ④ まず、目標を立てることの光の部分に焦点を当ててみよう。
- ⑤ 目標を立てることで、私たちは何をすればよいかを明確にできる。例えば、「最も速く百メートル先まで走った人が勝ち」とわかっていたら、速く走るための努力をする。間違っても、一生懸命逆上がりの練習を始める人はいないだろう。目標を明確にすることで、自分は何をどのように伸ばせばよいのかがわかり、そのための努力がしやすくなる。これは、目標を立てることの大きな利点だ。

- ⑥ また、目標は私たちに自信を与えてくれる。何かしらの目標を立て、努力し、それを達成した時のことを思い出してほしい。達成感がわき上がってきたはずだ。目標を達成することで、「私は頑張ればできるのだ」とか、「次は何に挑戦しようか」などと、目標を達成した自分に満足し、次の目標への意欲をかき立てられる。つまり、目標を立て、達成することで前に進む力を得られるのだ。

- ⑦ 一方で、目標は私たちの視野を狭めてしまう危険性をはらんでいる。「最も速く百メートル先まで走った人が勝ち」ならば、レースの途中に咲いている花に目をとめたり、イモムシを運んでいるアリに気づいたりすることはない。いかに早く、いかに効率よく目的地までたどり着くか、ということだけに気をとられていると、その途中で得られるはずの転機や発見を見逃してしまう。もしかしたら、あなたには誰かの幸せを彩る花束を作ったり、生き物の新たな生態を発見したりする可能性が秘められているかもしれない。しかし、百メートル先に最も早くたどり着くことしか頭になかったら、あなたの中にある隠された才能や興味・関心は埋もれたままだ。

- ⑧ 目標が、現在の能力を大きく超えている場合も注意が必要だ。たとえ自分の興味・関心が高い分野で、かつ、努力が苦にならない状況だとしても、自分を追い詰めることになってしまうかもしれない。あなたも、漢字や英語の検定の合格といった目標であれば、迷わず進めるだろうが、ノーベル賞受賞を目標としたらどうだろうか。何年かかるか、研究に係る費用はどのくらいかなどと考えを巡らせることだろう。もしかしたら、そこまでして達成しなくてもよいと途中で考えが変わり、目標自体を放棄するかもしれ

ない。目標を立てることの利点であるはずの、明確化と達成感を邪魔してしまうこともあるのだ。

⑧ このように考えていくと、目標はただ立てればよいわけではないような気がしてくる。目標を立てることで、人生の可能性を狭めてしまうかもしれない。あるいは、自ら不幸に向かってしまうかもしれない。だから、もし今後あなたが「将来の夢は？」「今後の目標は？」などと誰かに問われたとき、即答できなくてもよいのだ。自分を伸ばすために必要な行動がわかっていたらよい。さらに、その途中であなたにしか見つけられないものを見つけたら開かれた心があれば申し分ない。

⑨ もちろん、いわゆる将来の夢や野心を全て否定するつもりはない。すでにそれをもっているという人は、素晴らしいと思う。しかし、誰かを喜ばすために無理矢理もたされた目標や、目標達成ばかりにとらわれることは、あなたの人生に暗い影を落とすかもしれないことを覚えておいてほしい。

(1) 本文の①～⑨のうち、本論に当たる段落を指摘したものととして、適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア ②③④⑤⑥⑦      イ ②③④⑤⑥⑦⑧  
 ウ ③④⑤⑥⑦      エ ③④⑤⑥⑦⑧

レベル 11

(2) 次のア～オのうち、本文の内容の説明として適切なものを二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 目標を立てることの欠点を示し、目標を立てることを否定している。  
 イ 目標が達成感を与えてくれることについて、百メートル走の例を使って説明している。  
 ウ 一般的に信じられていることに疑問を投げかけ、論を進めている。  
 エ 目標について様々な視点で考察し、目標を立てる際の注意点について論じている。  
 オ 誰もがされたことのある質問に、即答する方法を示している。

レベル 10



(3) 次は、本文の内容を説明したものである。空欄アに当てはまる言葉を三字で、空欄イに当てはまる言葉を五字で本文中から探し、書き抜きなさい。

レベル 10

目標は私たちに  ア  を与え、前に進む力をくれるという利点があるが、目標が  イ  に合っていないと、その利点を阻害する危険性がある。





埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第三学年 国語



組	番号	名前

## 【「言葉」を問う問題】

1 次の問題を解きなさい。

(1) 次の——線部の熟語を漢字で書く場合、正しいものを（ ）内からそれぞれ一つ選び、記号に○をつけなさい。

レベル9

① 成長のカテイを記録する。 (ア 仮定 イ 過程 ウ 課程)

② キセイの洋服を買う。 (ア 既成 イ 規制 ウ 既製)

(2) 次の文の（ ）に入る四字熟語をあとから一つ選び、記号に○をつけなさい。

レベル10

父の帰りを、（ ）の思いで待つ。

- ア 温故知新
- イ 質実剛健
- ウ 一日千秋
- エ 一朝一夕

2 次の問題を解きなさい。

(1) 次の——線部の文節どうしの関係が同じものをあとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

レベル8

広い 草原を 馬が 駆けた。

- ア 兄は 鳥が 歌うのを 聞いた。
- イ 誕生日に 白い 犬が ほしい。
- ウ 母が ケーキと クッキーを 作った。
- エ 机に 手紙を 置いて おく。

(2) 次の——線部と同じ意味・用法のものをあとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

レベル7

昨日の夕食はおいしかった。

- ア もつれた糸をほどく。
- イ やっと宿題が終わった。
- ウ この話は先週も聞いた。
- エ 君、ピアノが弾けたよね。